

# 島根の川づくり

～2010年にむけて～

## アクションプログラム



平成18年7月豪雨で氾濫した神戸川

平成19年3月

島根県

# 安全・活力・美しさ

本県では「島根県総合計画」(平成17年3月策定)において、「安全な生活の確保」「人と豊かな自然が共生している地域社会の実現」という政策を掲げ、河川改修等を計画的に進めるとともに防災体制を充実強化しハードソフト両面からの治水対策を進めるとともに、自然環境や景観の保全・整備、更に水環境の改善に取り組んでいるところです。

「島根の川づくり～2010年に向けて～」は2000年度(平成12年度)から2010年度(平成22年度)にかけて重点的に取り組む事業を紹介する目的で作成しました。その後、国、本県の財政状況の変化、平成18年7月豪雨による被害などを踏まえ改訂しました。

## 3つの基本理念

河川は、治水・利水に加え、潤いのある水辺空間や多様な生物の生息・生育環境、更には地域の風土と文化を形成するうえで重要な役割を担っています。

本県においても、今後一層地域住民の方々の意見を取り入れ、人々が河川に親しめる空間づくりや水質の浄化、更には動植物の良好な生息・生育環境の保全などに配慮しながら安全な暮らしを守るための河川整備に努めます。

また、平成18年7月の梅雨前線豪雨では、島根県東部を中心に多くの被害が発生しました。特に被害の大きかった神戸川沿川、松江市街地等では再度災害防止に向けた取組を最優先に実施していきます。

### 1 「安全で安心して暮らせる県土」を創る川づくり

- 県土の発展を支える基盤の確保
- 情報発信と危機管理対策の充実

### 2 「健やかな地域」を育てる川づくり

- 川と人とのふれあいの場の確保
- まちづくりと一体となった水辺の整備

### 3 「豊かな自然」を守る川づくり

- 豊かで清らかな水の確保
- 豊かで優れた自然環境や景観の保全と整備

(参考) 1級・2級河川について

H19.2. 現在

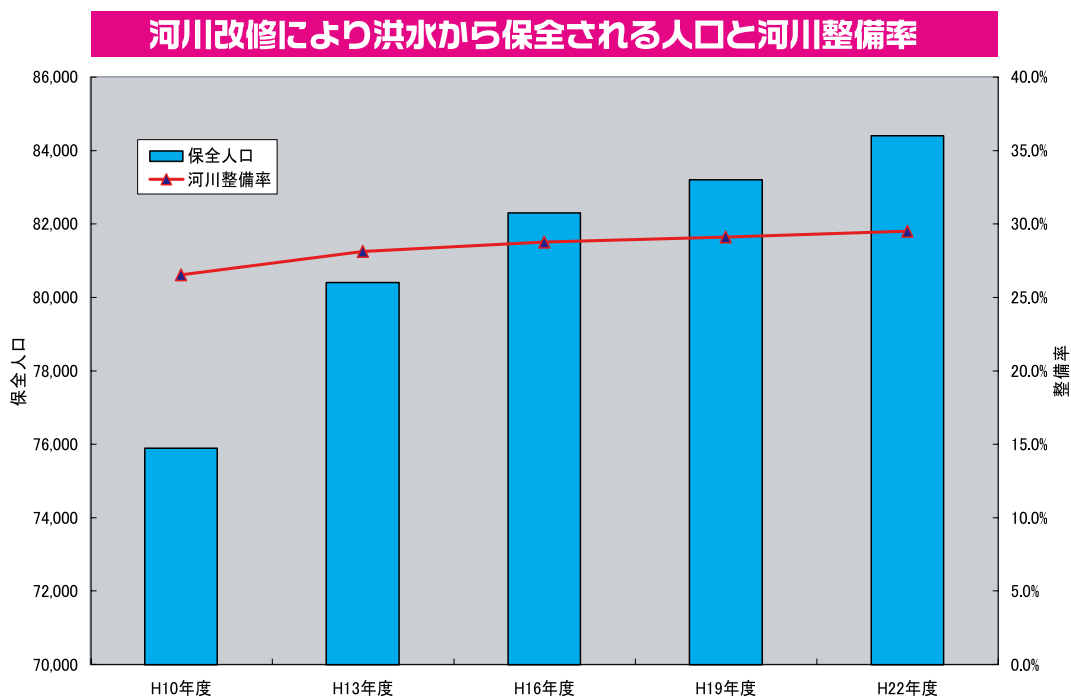
区分	水系数	河川数	河川延長 (km)	内訳		県管理の内 要改修延長 (km)	備考
				大臣管理(km)	知事管理(km)		
1級河川	斐伊川	238	1,215.6	157.2	1,058.4	693.5	斐伊川本川141.2km、 宍道湖22.5km、大橋川7.6km、 中海38.7km、境水道8.7km、 剣先川3.7km、八間川0.7km、 槻ノ屋川0.95km、下布施川1.55km、 八代川0.6km、三沢川0.2km、 奥下布施川1.3km、 神戸川23.8km、斐伊川放水路4.1km、 角井川1.6km
	江の川	123	577.2	86.3	490.9	273.5	江の川本川91.3km
	高津川	92	500.4	20.0	480.4	257.9	高津川本川14.2km、派川2.75km 匹見川1.03km、白上川2.0km
	3	453	2,293.2	263.5	2,029.7	1,224.9	
2級河川	71	145	659.6	—	659.6	386.8	
計	74	598	2,952.8	263.5	2,689.3	1,611.7	

# 河川整備の現状と目標

島根県の河川は、1級河川3水系453河川、2級河川71水系145河川、合計74水系598河川で総延長は2,953kmにも及びます。そのうち、県が管理する河川の延長は2,689kmあり、このうち改修の必要な延長は1,612kmです。

本県の治水計画は、流域規模や土地利用状況、降雨実績、洪水被害状況などを総合的に踏まえ、計画降雨の年超過確率を定めます。主要な河川では100～50年、一般の河川では30～10年確率となっています。計画降雨量について県内では、日雨量で400～240mm、時間雨量強度で50mm程度と定めています。また、県内における時間雨量50mm相当規模に対する想定氾濫区域内人口は約286,000人であり、そのうち、河川改修等によって2004年度（平成16年度）までに82,300人の保全をしてきました。今後一層河川改修に努め、2010年度（平成22年度）にはその保全人口84,400人を目標としています。なお、県では、市街地における浸水常襲地帯の早期解消、事業効果の早期発現を目指し、時間雨量50mmに満たない暫定改修により改修を進めている河川もあり、それらは保全人口に反映されていません。

なお、ここに掲げる主要な事業の総事業費は約3,164億円であり、平成18年度までの実施額は1,536億円、2010年度までの必要額は279億円、2011年度以降の残事業費は1,350億円です。河川整備を進めるためには今後の多額の費用が必要です。

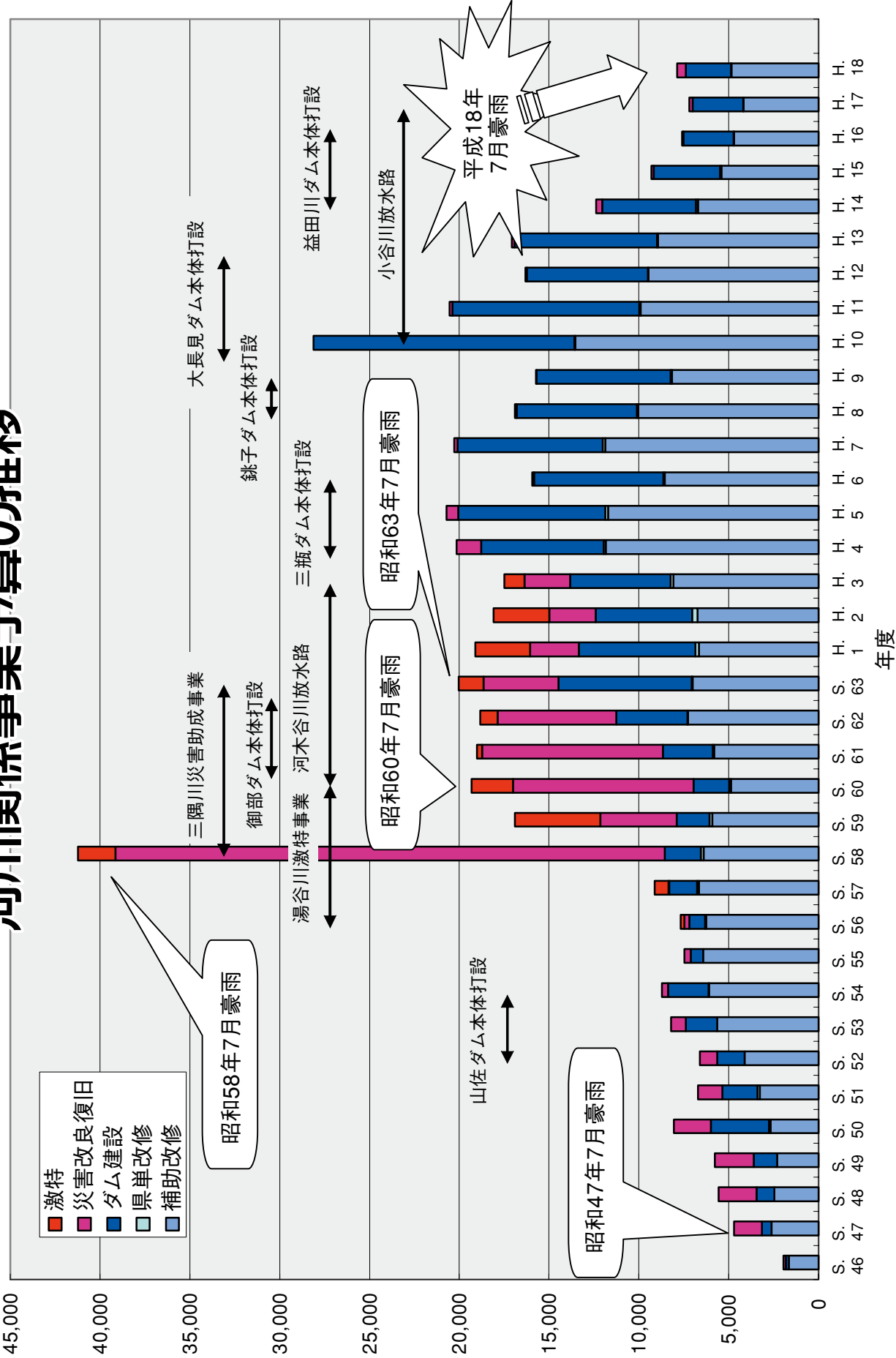


- ※ 河川整備率:要改修区間のうち、時間雨量50mm相当規模以上で改修が行われた区間の割合
- ※ 保全される人口、河川整備率には神戸川の直轄管理区間が含まれます。



事業費

# 河川関係事業予算の推移



## 江の川水系小谷川 河川改修により浸水被害を軽減

江津市桜江町で島根県が施工していた小谷川河川トンネル工事と国が施工していた江の川の築堤堤防、樋門設置工事が平成18年5月に完成し、今回の洪水に対して大きな効果がありました。



## 斐伊川水系平田船川 河川改修により市街地の浸水被害を軽減

出雲市平田町で島根県が実施してきた平田船川(平成17年に市街地上流まで完成)、湯谷川(市街地下流まで完成)の改修により、今回の洪水に対して平田市街地で大きな効果がありました。河口付近では浸水被害が生じましたが、今後堤防、ポンプを整備することにより治水効果が期待できます。



## 県土の発展を支える基盤の確保

### 主な事業

河川名	事業箇所	河川整備の種類	整備の目標
浜田川	浜田市	第二浜田ダムの建設・浜田ダムの再開発	平成20年代後半完成予定
益田川	益田市	益田川ダムの建設・笹倉ダムの再開発	平成18年度完成
都治川	江津市	波積ダムの建設	平成20年代後半完成予定
矢原川	浜田市・益田市	矢原川ダムの建設	整備促進
中川	松江市	河道改修	整備促進
佐陀川(下流)	松江市	河道改修	整備促進
佐陀川(上流)	松江市	河道改修(災害関連)	平成20年度完成予定
忌部川	松江市	河道改修	整備促進
飯梨川	安来市	河道改修	整備促進
吉田川	安来市	河道改修	整備促進
木戸川	安来市	河道改修	整備促進
田頼川	安来市	河道改修	平成20年度鉄道橋架替完成予定
京橋川	松江市	水門設置	平成20年度水門完成予定
三谷川	雲南市	河道改修	平成19年度完成予定
斐伊川	奥出雲町	河道改修	整備促進
五右衛門川	斐川町	河道改修	整備促進
高瀬川	斐川町	河道改修	整備促進
平田船川	出雲市	河道改修	平成20年代前半主要区間暫定完成予定
湯谷川	出雲市	河道改修	整備促進
神戸川(所原)	出雲市	河道改修	平成20年代前半暫定改修完成予定
神戸川(乙立)	出雲市	河道改修(災害関連)	平成20年度完成予定
神戸川(八幡原)	出雲市	河道改修(災害関連)	平成19年度完成予定
新内藤川	出雲市	河道改修	平成20年度床上浸水解消
赤川	出雲市	河道改修	整備促進
十間川	出雲市	河道改修	整備促進
出羽川	邑南町	河道改修	整備促進
今市川	益田市	河道改修	整備促進
高津川	吉賀町	河道改修	整備促進
八尾川	隠岐の島町	河道改修	整備促進

:重点的な取組み(平成18年7月豪雨対応、床上浸水の早期解消)

## 重点的な取組み（平成18年災害対応）

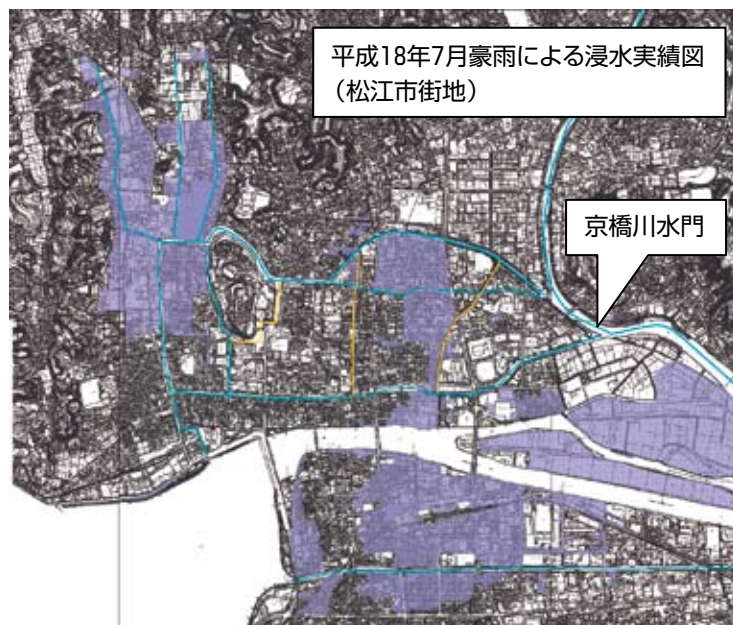
7月15日から19日にかけて梅雨前線が山陰地方に停滞した影響で、島根県東部、大田地区、浜田地区、川本地区、隠岐地区で豪雨となり、松江市街地、出雲市所原町を始め島根県各地で浸水被害が生じました。

※ 県内の被害概要：死者行方不明者5名、家屋全壊10戸、床上浸水373戸、床下浸水1,603戸（県消防防災課）

### ■ 斐伊川（大橋川）、京橋川、天神川他

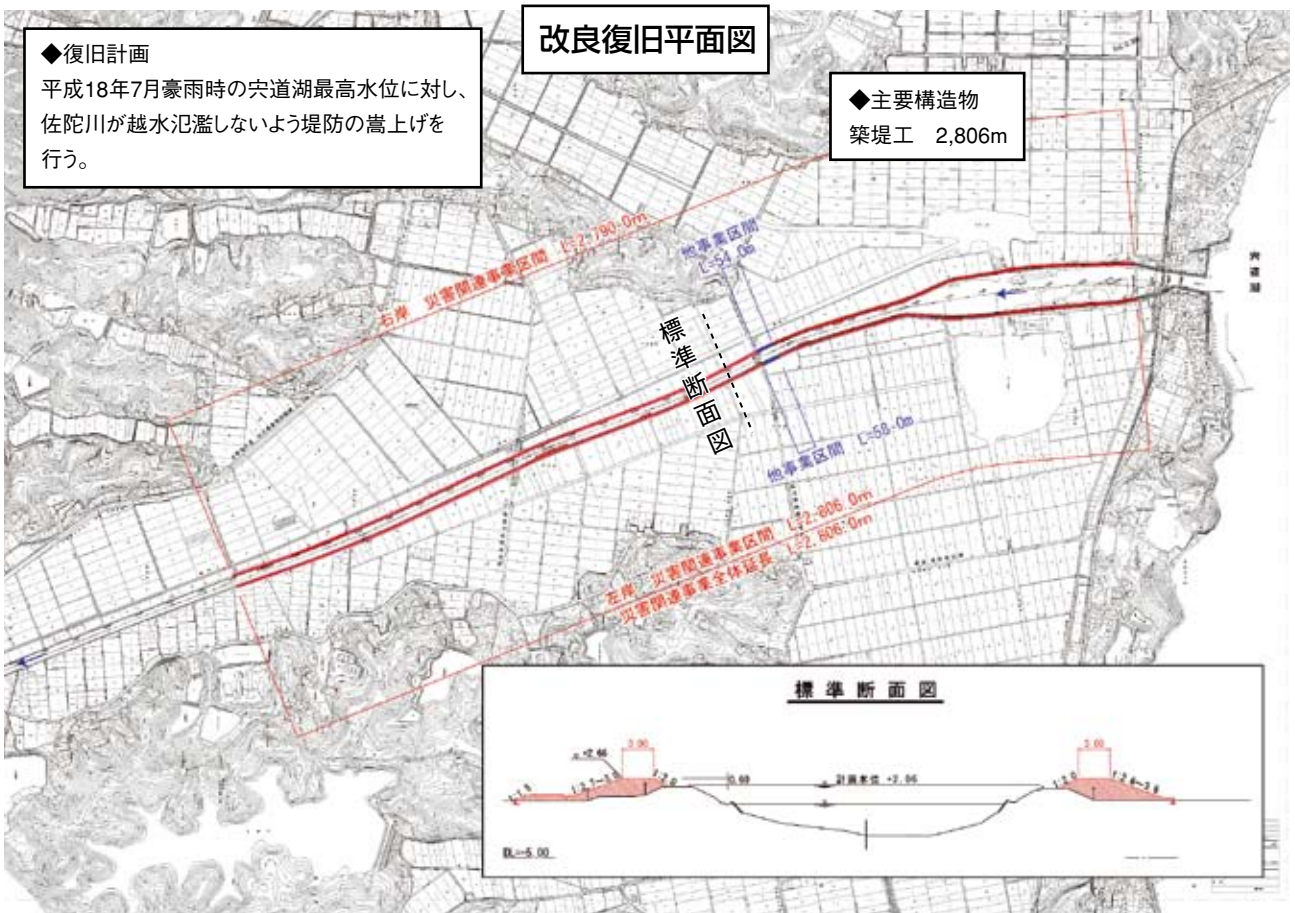
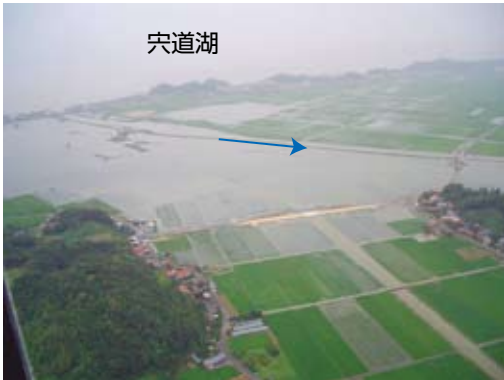
斐伊川では、7月15日23:00から22日17:00までに総雨量378mm（斐伊川流域平均）を記録しました。斐伊川下流部に位置する宍道湖では、斐伊川上流部や松江市内周辺で降った雨の影響で、松江水位観測所（国）で最高1.96m（計画高水位2.50m）まで水位が上昇しました。宍道湖水位の上昇や松江市街地を流れる河川の内水氾濫により、松江市街地では約200ha、1,200戸の家屋が浸水しました。（松江市防災安全課資料より）

再度災害防止に向けての抜本的対策は、斐伊川治水3点セット（尾原・志津見ダム、斐伊川放水路、大橋川改修）が不可欠です。しかし、その整備にはしばらく時間が必要であるため、国土交通省、島根県、松江市の協力のもと京橋川水門や流末水路逆流防止の整備、水防活動の強化充実を柱とした「松江市街地の当面の浸水対策」を策定し、水防活動と一体となって再度災害の防止に努めていきます。



## 佐陀川

佐陀川では、宍道湖の水位が上昇したことにより堤防を越水し、家屋浸水に加え、約380haの農地冠水等、甚大な被害が発生しました。(佐陀川関連計画より)災害関連事業として、堤防の嵩上げを行い再度災害の防止に努めていきます。



## ■神戸川

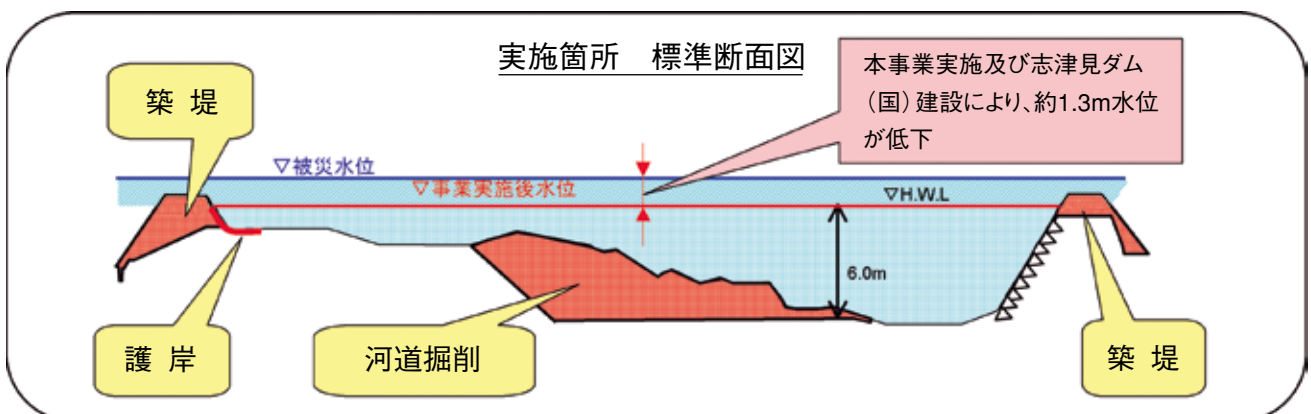
神戸川流域では、7月16日から19日にかけて総雨量460mm、最大時間雨量67mm（波多雨量観測所（県）17日7:00）の雨を記録しました。この豪雨により、神戸川の水位は18日の夜から再上昇し、神戸川中流部で堤防を越流すると共に19日には各所で堤防が破堤したため、所原町で浸水面積106ha、浸水家屋115戸、乙立町で浸水面積27ha、浸水家屋49戸、佐田町八幡原で浸水面積15ha、浸水家屋2戸の甚大な被害が生じました。

神戸川の所原地区では広域基幹河川改修事業、乙立地区、八幡原地区では災害復旧改良事業として河川改修を行い再度災害の防止に努めていきます。

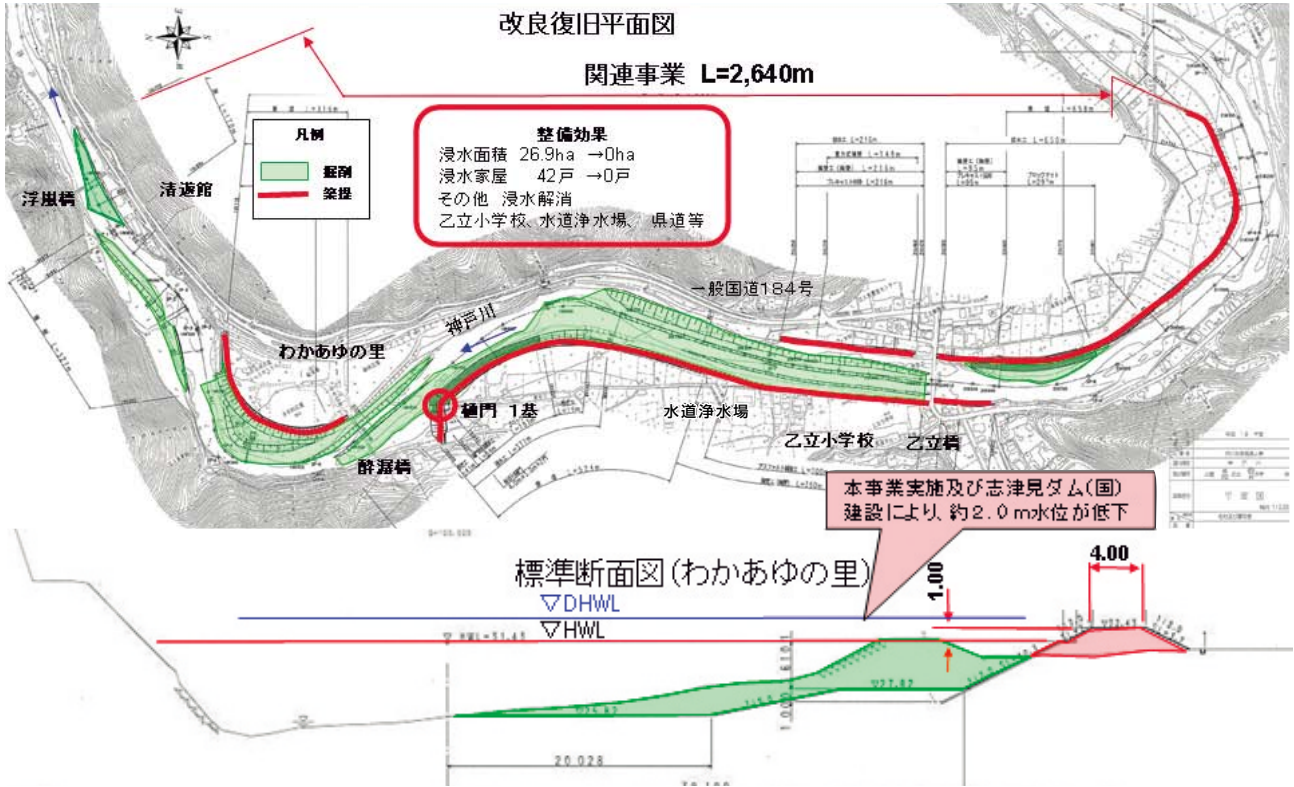
### ○所原地区



甚大な浸水被害が発生した出雲市所原町において、再度災害防止の観点から河川整備を推進し、早期効果発現を目指す。災害対策事業の完了及び志津見ダム（国）建設（H22竣工）により、今回の出水により浸水した箇所を解消する。



○乙立地区



○八幡原地区

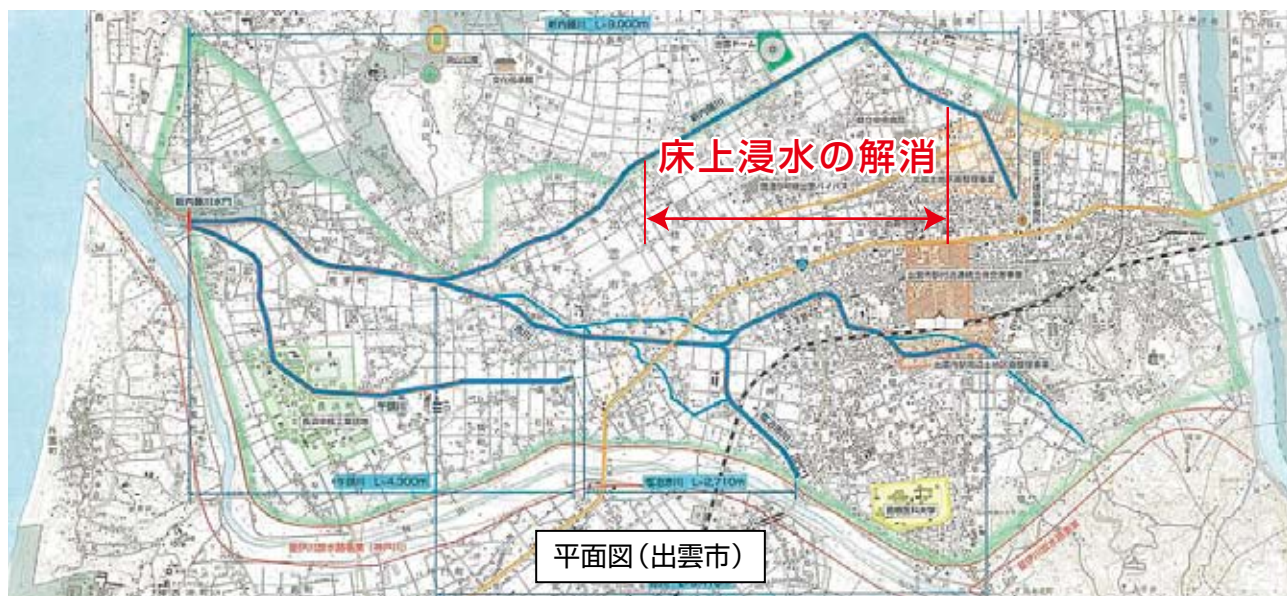


## 重点的な取組み（床上浸水の解消）

一般的に、床上浸水は床下浸水に比べ2～3倍の被害額となります。低平部市街地の床上常襲地帯については集中的に整備し、その早期解消に努めていきます。

### ■新内藤川

平成9年7月の梅雨前線豪雨により大きな浸水被害を受けたため、その時の総雨量305mm（最大時間雨量37mm）に対応する改修を進めています。平成20年度には平成9年に床上浸水となった家屋の解消が図れる予定です。



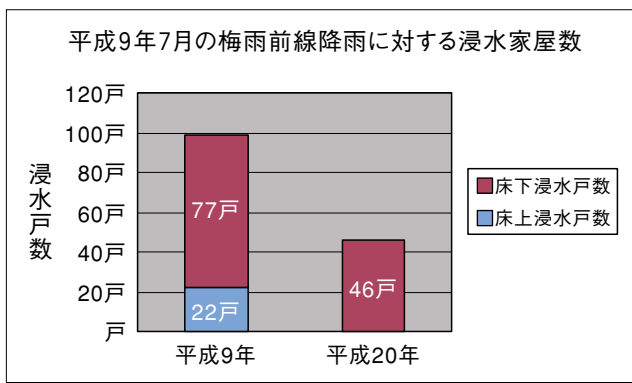
左:現況



右:浸水状況(平成13年6月)



改修された下流区間



通常改修事業

■ 浜田川（第二浜田ダム・浜田ダム再開発）

浜田川の洪水を軽減し、浜田市街地を洪水から守るとともに、流水の正常な機能の維持を図ります。また、周辺の景観を楽しむことのできる環境づくりを推進します。



完成イメージ図



■ 益田川（益田川ダム）

益田川の洪水を軽減し、益田市街地を洪水から守るとともに、流水の正常な機能の維持を図ります。また、ダム湖周辺の環境整備を行い、自然とふれあえる水辺空間の創造を図ります。



昭和58年7月益田川の被災状況



平成18年4月より運用を開始した益田川ダム

■ 都治川（波積ダム）

都治川の洪水を軽減し江津市波積、都治地内を洪水から守ります。平成16年2月に補償基準を締結し、今後用地買収を進めるとともに、付替道路工事を行います。



完成イメージ図

## ■田頼川

治水上ネックとなっているJR橋を改築することで、洪水を安全に流下させることができようになり、浸水被害を解消します。



平成9年6月出水状況



治水上ネックとなっているJR橋

## ■五右衛門川・高瀬川

両河川ともに治水上ネックとなっている国道9号橋を改築することで、洪水を安全に流下させることができようになり、浸水被害を解消します。その後は、引き続き高瀬川の国道橋より上流区間の河川整備を進めます。

五右衛門川



平成17年7月出水状況



治水上ネックとなっている国道橋

高瀬川



平成17年7月出水状況



治水上ネックとなっている国道橋と狭小な河道

## ■八尾川

離島の経済社会の拠点地域は度重なる洪水に悩まされていましたが、平成10年に河口付近の放水路が、平成12年に支川銚子川に銚子ダムがそれぞれ完成しました。引き続き中・上流部及び支川有木川の河川整備を推進します。



左:平成5年9月、右:整備後

## 情報発信と危機管理対策の充実

### 豪雨災害対策緊急アクションプラン【島根県版】

#### ○5つの目標

- ① 島根県水防情報システム、土砂災害予警報システムの再構築や気象庁と連携した豪雨災害情報の提供と住民からの情報収集の充実
- ② 洪水・土砂災害ハザードマップ作成支援による情報共有の推進
- ③ 堤防カルテの作成や河川現況の電子化による河川施設及び砂防関連施設の点検、管理の徹底及び強化
- ④ 関係機関との連携による地域防災力の強化
- ⑤ 「島根県水防計画」の改訂及び「河川等管理施設の維持管理における巡視・点検運用方針」、「砂防設備点検要領」、「傾斜地関係施設点検要領」の作成による体制・対応力の強化

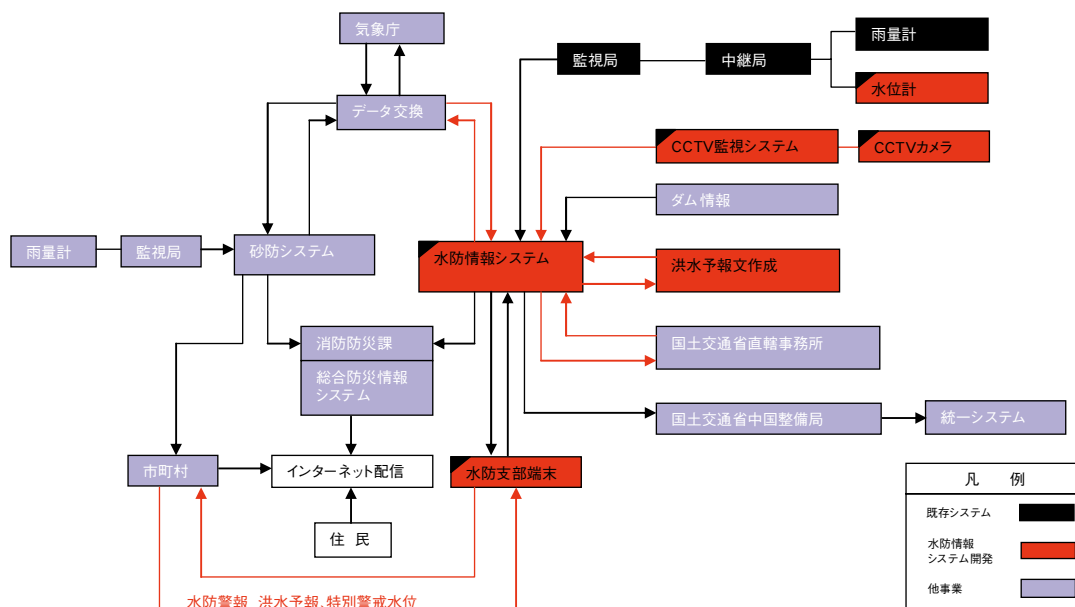
目的	方法	取り組み内容			合計
		H18	H19	H20	
防災情報の共有徹底	浸水想定区域図作成	10河川	11河川		21河川 <small>(作成済みのものを含めて32河川)</small>
	ハザードマップ作成支援	4市町村 松江・安来・出雲・江津	5市町村 松江・出雲・東出雲・大田・浜田	4市町村 雲南・邑南・津和野・益田	11市町村分
洪水時の避難支援	洪水予報		2河川で実施 浜田川・益田川	3河川で実施 飯梨川・三瓶川・周布川	
	情報伝達の迅速化			避難目安となる水位情報提供の迅速化	
	水位・映像情報の提供	CCTV映像提供(7箇所)	CCTV映像提供(6箇所)		
洪水防災情報の周知PR	県が提供する洪水防災情報(洪水予報・水位情報)の活用の促進				

### 河川情報の提供と情報収集の充実

#### 河川情報の収集

県の水防情報、砂防情報、国土交通省情報の一元化などシステムを再構築し、情報伝達の充実強化を図ります。

島根県水防情報システム概要図



## ■河川情報の提供

水防情報システムにより収集された県内の雨量、水位データは水防活動や避難行動支援のためにインターネットや携帯電話のサイトに情報提供してきましたが、より判り易く、避難行動に役立つ河川情報の提供を目指して平成21年度を目途にシステム開発を行っています。

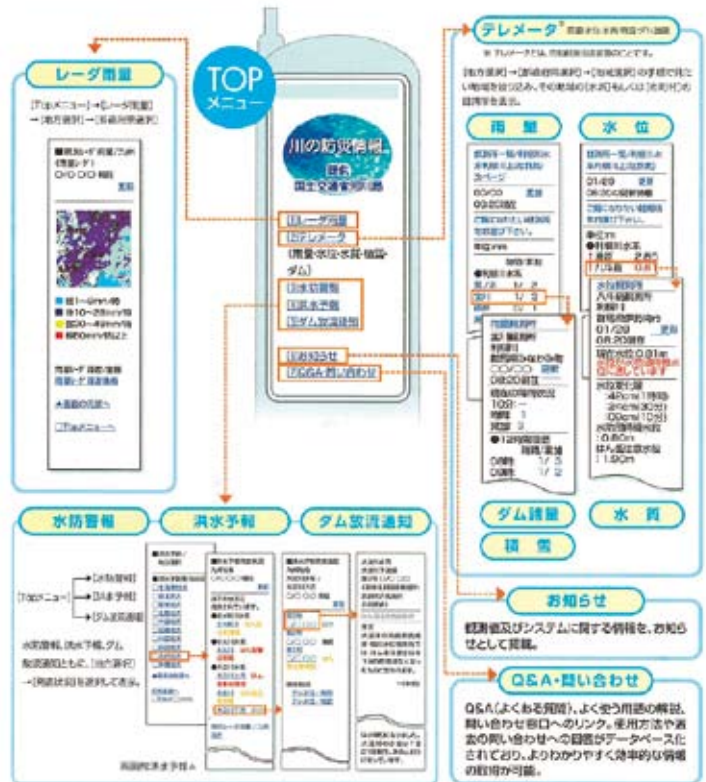
現在の携帯サイトについては、国から提供します携帯サイトと内容が重複するため、平成21年3月まで閉鎖することにしました。平成21年度からはより充実したサイトとして提供開始しますので、それまでは国の携帯サイトをご利用下さい。

なお、インターネット上に公開していますHPはこれまで通りご利用になれます。

国土交通省提供携帯サイト 川の防災情報  
<http://i.river.go.jp>

島根県河川課HP 水位雨量リアルタイムデータ表示  
<http://www.pref.shimane.jp/section/uryousui/menu.htm>

●携帯電話のインターネット閲覧機能が利用可能な地域であれば、外出先でも「川の防災情報」を利用可能。特に大雨や災害時における情報収集、避難活動などで効果的。

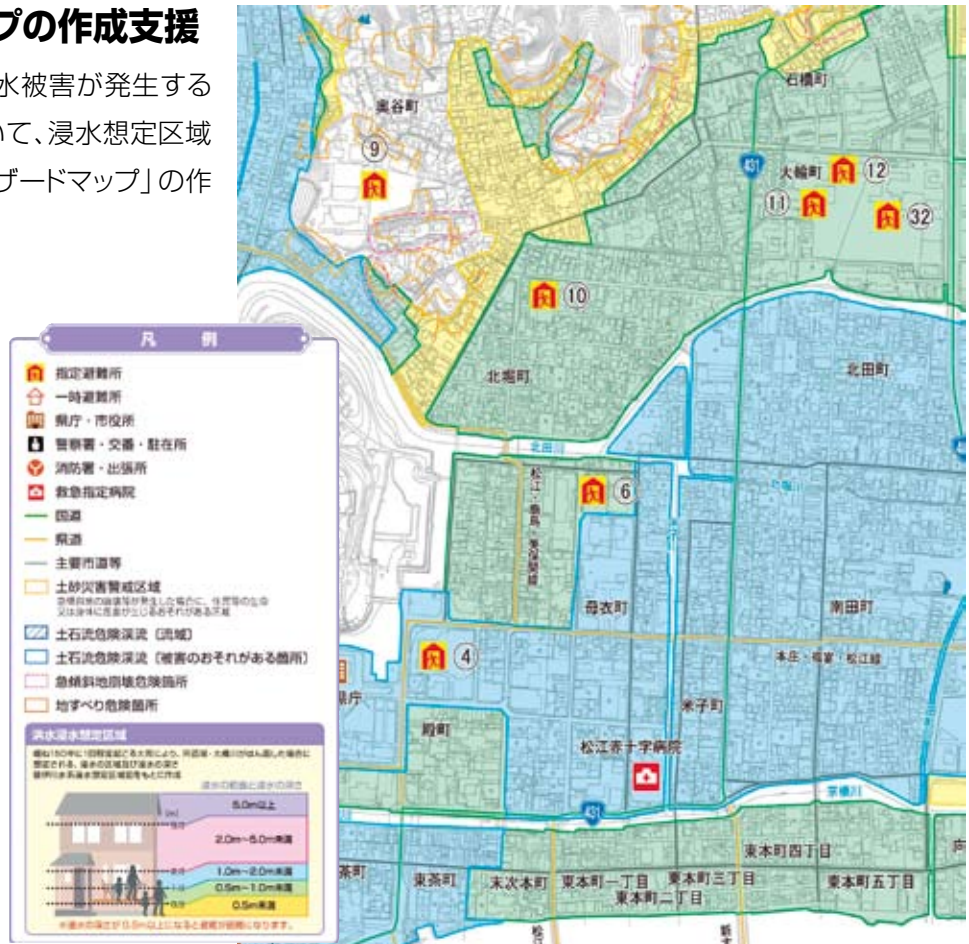


## ■洪水ハザードマップの作成支援

河川の破堤等により、浸水被害が発生するおそれのある市町村において、浸水想定区域等の情報を提供し「洪水ハザードマップ」の作成を支援します。

### 洪水ハザードマップ…

過去に発生した洪水により浸水した区域や、避難等に係る情報を提供し、洪水による被害を最小限にいとめます。



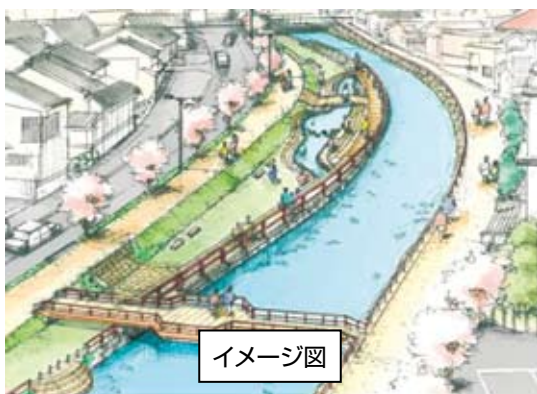
## 川と人とのふれあいの場の確保

### 主な事業

水系名	河川名	事業箇所	河川整備の種類	整備の目標
斐伊川	木戸川	安来市	水辺の楽校	平成20年代前半完成予定
//	新田川	出雲市	河川環境整備	平成18年度完成
江の川	出羽川	邑南町	河道整備	整備促進
益田川	益田川	益田市	ダム周辺環境整備	平成18年度完成
斐伊川他	斐伊川他	松江市他	河川浄化	事業促進

### ■木戸川

児童や園児が安心して水辺と親しめることを目的とし、広場の中心にせせらぎ水路を設け、川に沿ったウッドデッキからコイや水生生物を観察できる場などを計画しています。



イメージ図



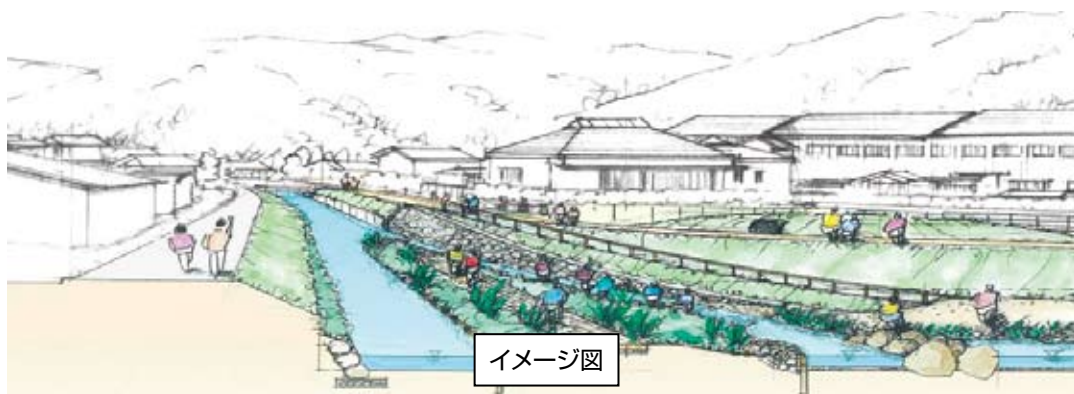
現況

### ■新田川

豊かな自然を生かし、近接する小学校・幼稚園の児童・園児による川遊びや環境教育の活動の場として活用します。



現況



イメージ図

## ■出羽川

改修により水害の発生を軽減するとともに、魚類、水棲生物等の生息環境に配慮した河川整備を推進します。

なお、本河川においては平成16年度にワークショップ手法を用いた社会的な合意形成により地域ニーズを集約し、河川改修計画を作成しましたので、その実施状況を紹介します。



- ・多様な生態系を育む自然豊かな河川
- ・沿川において、夏まつり、灯籠流しなどの盛んな行事
- ・川遊びや魚釣りなどによる自然と親しむ空間としての河川利用



「出羽川の川づくりを語る会」の発足・・・沿川住民の代表22名で構成

ワークショップによる地域ニーズの集約

河川改修計画の作成

### 第1回

「出羽川について語り合い、  
思いを共有しよう」



### 第2回

「出羽橋を中心とした“ふれあい親水ゾーン”の計画内容を考えよう」



### 第3回

「“ふれあい親水ゾーン”計画の  
最終確認をしよう」



## 計画イメージ図



### 検討結果

- ・水遊びのできるせせらぎの整備
- ・河川内の遊歩道計画
- ・河川内への坂路の整備
- ・景観に配慮し自然石を利用した護岸の整備
- ・みんなで川をきれいにしよう

## ■益田川（ダム周辺環境整備）

「自然と光に出会う交流広場」をキーワードにダム周辺を魅力的な余暇活動の場として整備し、地域の活性化、生活環境の向上等の拠点整備を推進します。



## ■河川浄化事業

河川は古来から地域の風土と文化を形成してきた貴重な財産であるという認識のもとに、県管理河川の堤防除草等の維持管理について、県と地域（市町村）が協同して行うことにより良好な河川環境の保全をはかることを目的とした事業です。



## ■河川愛護団体（住民参加）

地域の人々の重要な生活空間であるとともに、貴重な財産である河川の流域全体の良好な環境の保全・再生を積極的に推進していくうえで、地域において自主的な愛護活動を行っている河川愛護団体は不可欠となっています。

島根県では河川愛護団体の認定登録制度を設け、登録された河川愛護団体への支援として、河川美化作業中の負傷等の事故に備え傷害保険契約を行っています。



# まちづくりと一体となった水辺の整備

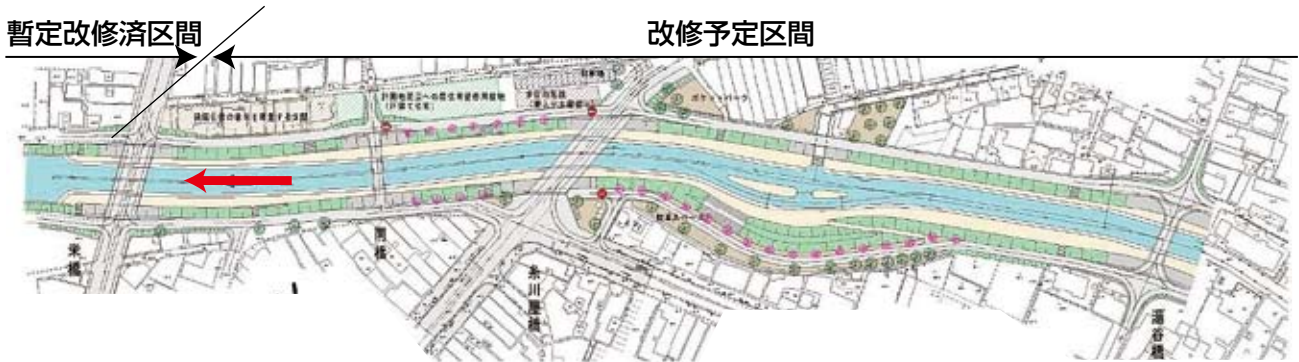
主な事業

水系名	河川名	事業箇所	河川整備の種類	整備の目標
斐伊川	湯谷川	出雲市	河道改修・まちづくり	整備促進

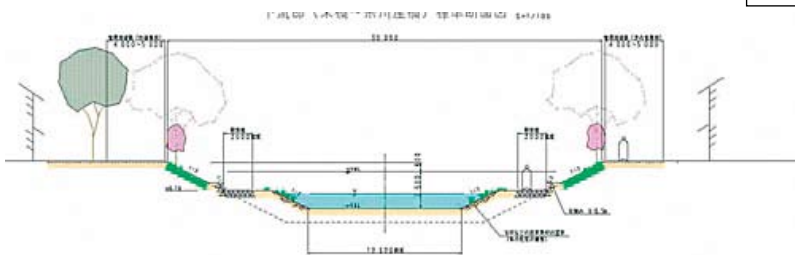
## ■湯谷川

旧平田市中心市街地を流れる湯谷川について、県・市・地域住民が一体となり、湯谷川改修を契機とした“河川を活かしたまちづくり”を実施します。今後も県・市・地域住民による協議を重ねるとともに、現地調査を進め、平成20年代前半に工事に着工する計画としています。

平面図



標準断面図



「湯谷川改修とまちづくりワークショップ」実施状況



暫定改修済の下流区間



改修予定区間



## 豊かで清らかな水の確保

### 主な事業

水系名	河川名	事業箇所	河川整備の種類	整備の目標
浜田川	浜田川	浜田市	第二浜田ダムの建設	平成20年代後半完成予定
益田川	益田川	益田市	笹倉ダムの再開発	平成18年度完成
江の川	都治川	江津市	波積ダムの建設	平成20年代後半完成予定
斐伊川	松江堀川	松江市	水質浄化	宍道湖・中海第4期水質保全計画

### ■ 浜田川

浜田川の洪水を軽減し、下流沿川を洪水から守るとともに、流水の正常な機能の維持を図ります。



完成イメージ図

### ■ 益田川（笹倉ダム）

益田川の洪水を軽減し、下流沿川を洪水から守るとともに、流水の正常な機能の維持を図ります。



試験湛水中の笹倉ダム

### ■ 都治川

都治川の洪水を軽減し、下流沿川を洪水から守るとともに、流水の正常な機能の維持を図ります。



完成イメージ図

## ■松江堀川

松江堀川にかつての豊かな水環境を回復するため、地域住民や各種団体ならびに行政機関が一体となって水環境の改善に取り組んでいます。



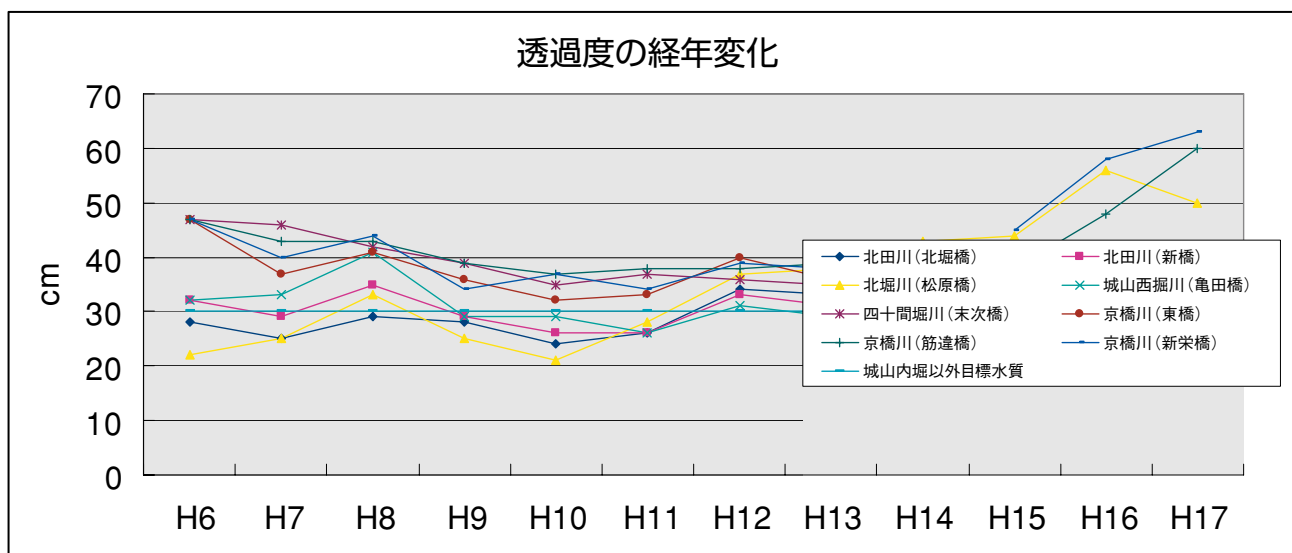
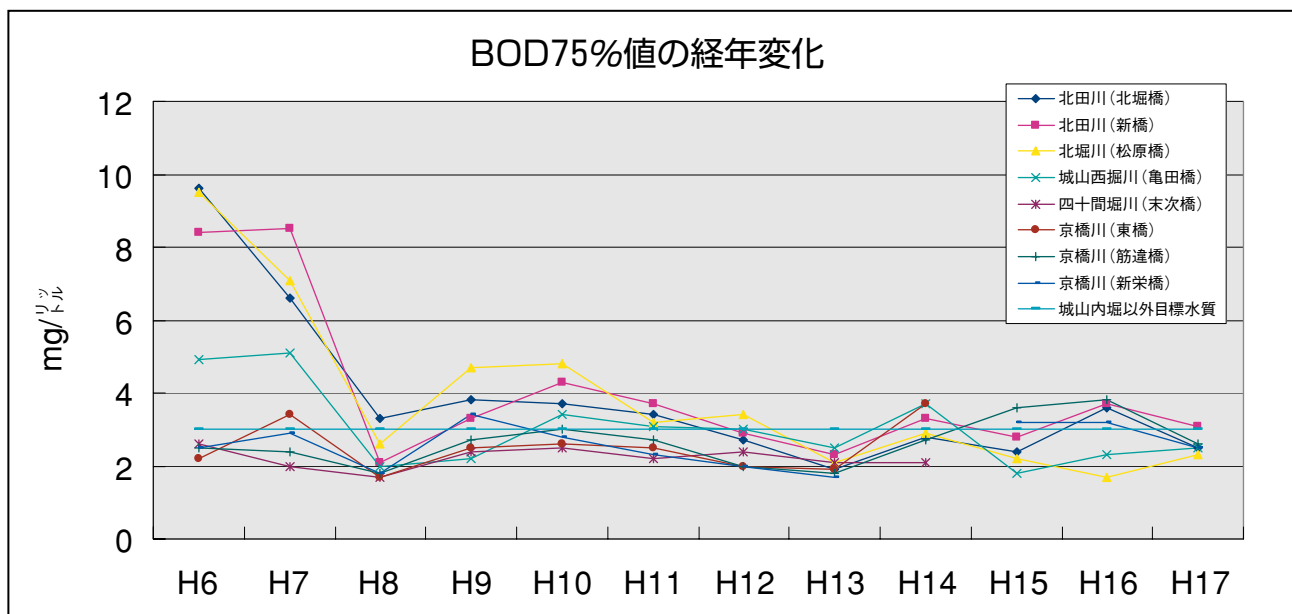
昭和50年代の松江堀川



現在の松江堀川

《目標水質》

区間	BOD最大値	BOD75%値	透視度(平均値)
城山内堀川以外	5.0mg/l以下	3.0mg/l以下	30cm以上
城山内堀川	10.0mg/l以下	5.0mg/l以下	20cm以上



# 豊かで優れた自然環境や景観の保全と整備

## 主な事業

水系名	河川名	事業箇所	河川整備の種類	整備の目標
斐伊川	五右衛門川	斐川町	河道改修	整備促進
十間川	十間川	出雲市	河道改修	整備促進
斐伊川他	斐伊川他	松江市他	水辺の国勢調査	5年ごと

## ■五右衛門川

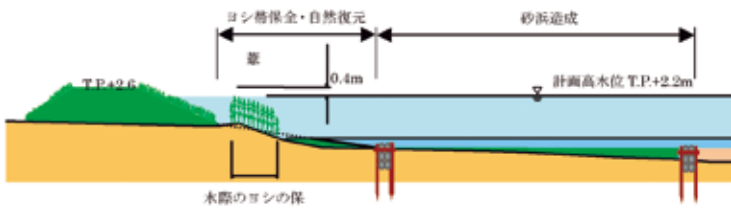
改修により水害の発生を軽減するとともに、現況河川を極力残した改修によって生態系の保全を図ります。



## ■十間川

周辺の景観、流域の歴史・文化及び背後地の利活用と調和した水辺空間の形成に努め、子ども達や地域住民が自然にふれあい、水辺に親しめる場を創出するとともに、地域住民の活動と連携しつつ、美しい河川環境を維持するように努めます。

神西湖湖岸堤標準断面図



神西湖湖岸堤イメージパース



## ■河川水辺の国勢調査

河川事業や河川管理の参考にするために、河川に生息・生育する生物に関する調査を行い、基礎情報の収集・蓄積し、県の情報コーナーで公開しています。

今後の実施予定

水系名	H17	H20	H22
斐伊川水系	●		○
江の川水系		○	
高津川水系		○	



# 河川整備基本方針及び河川整備計画

「住民のニーズ」に的確に応え、河川の特性と地域の風土・文化などの実情に応じた河川整備を推進するためには、地域との連携が不可欠です。このため、河川整備の基本となるべき方針に関する事項（河川整備基本方針）と具体的な河川整備に関する事項（河川整備計画）に区分して川づくりの姿が明らかにするとともに、後者については地方公共団体や地域住民等の意見を反映するよう図られました。島根県では、工事実施基本計画を策定した17水系について河川整備基本方針を策定することとしています。また、一級河川の指定区間を17ブロックに分けそのうち当面事業を実施する11ブロックについて河川整備計画を策定することとしています。同様に二級河川については7河川で河川整備計画を策定することとしています。

## 1. 河川整備計画

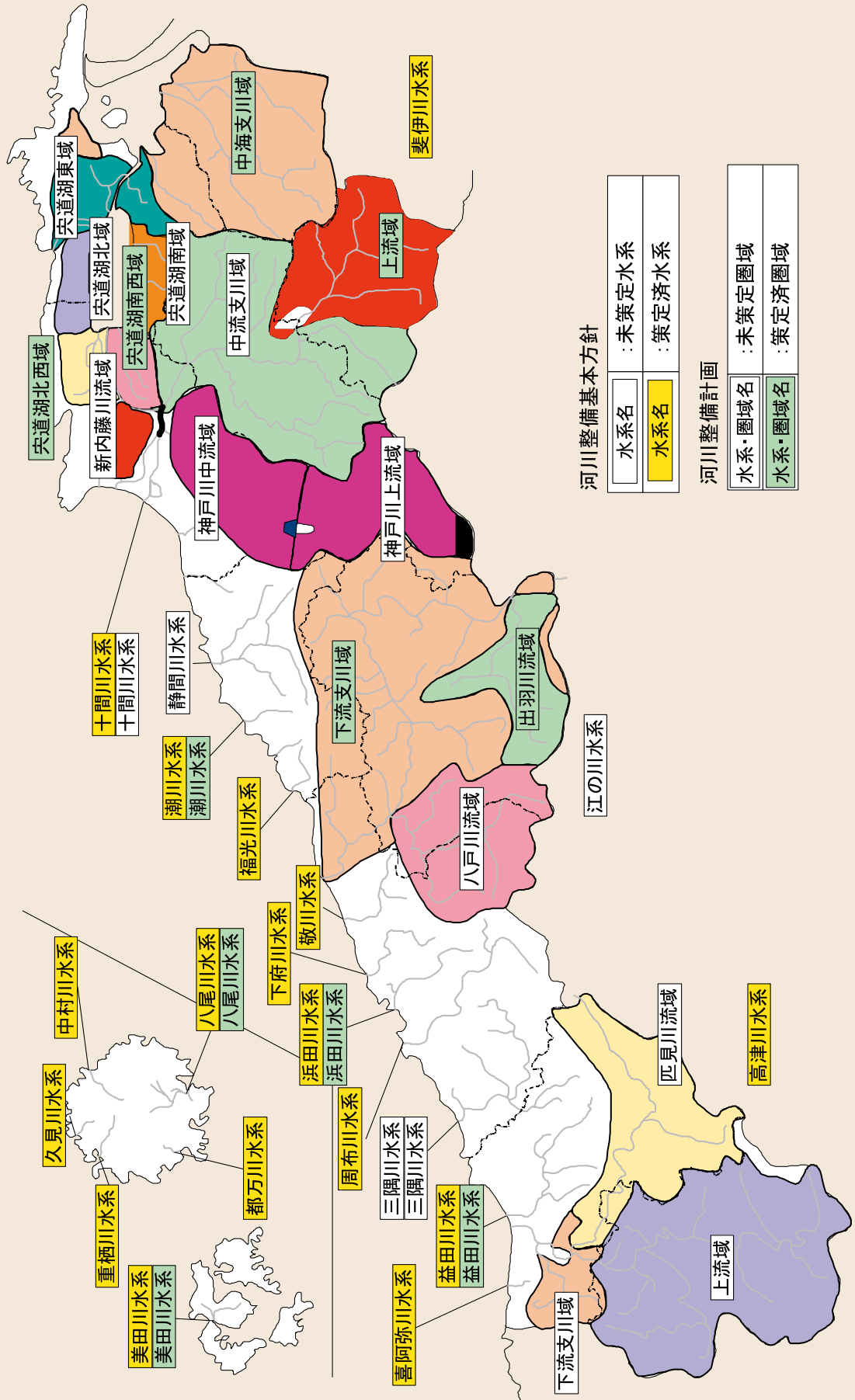
ブロック・水系数	34		
内 策定済	11	12年度 4、13年度 1、15年度 2 16年度 2、18年度 2	斐伊川水系中海支川域、宍道湖南西域、宍道湖北西域、上流域、江の川水系下流支川域、出羽川流域、潮川、浜田川、益田川、美田川、八尾川
内 未策定	7		斐伊川水系宍道湖東域、中流支川域、神戸川中流、新内藤川域、高津川上流域、十間川、三隅川
内 事業なし	16		宍道湖北域外

## 2. 策定状況

一級水系	水系名	ブロック名	河川整備計画		
(3水系) (17ブロック) ※11ブロック	斐伊川水系	中海支川域	H18. 5. 31 認可		
		宍道湖東域	H19以降策定予定		
		宍道湖南域	事業なし		
		宍道湖北域	事業なし		
		宍道湖北西域	H16. 12. 24 認可		
		宍道湖南西域	H13. 1. 5 認可		
		中流支川域	H19以降策定予定		
		上流域	H16. 12. 24 認可		
	(11)	8	新内藤川流域	H19策定予定	
	江の川水系	(3)	2	神戸川中流域	H19策定予定
			神戸川上流域	事業なし	
			下流支川域	H13. 6. 22 認可	
	高津川水系	(3)	2	八戸川流域	事業なし
1			出羽川流域	H15. 8. 7 認可	
下流支川域			事業なし		
二級水系	水系名	河川整備基本方針	河川整備計画		
		(17水系) ※7水系	下流支川域	事業なし	
		上流域	H19策定予定		
(17水系) ※7水系	水系名	河川整備基本方針	河川整備計画		
		匹見川流域	事業なし		
		浜田川	H11. 10. 22 認可	H13. 1. 5 同意	
		美田川	H11. 10. 22 認可	H13. 1. 5 同意	
		益田川	H12. 11. 29 同意	H13. 3. 23 同意	
		三隅川	H19 策定予定	H19 策定予定	
		八尾川	H17. 7. 29 同意	H18. 5. 31 同意	
		久見川	H14. 10. 25 同意	事業なし	
		都万川	H14. 10. 25 同意	事業なし	
		周布川	H17. 7. 29 同意	事業なし	
		十間川	H18. 4. 17 同意	H19 策定予定	
		福光川	H14. 10. 25 同意	事業なし	
		敬川	H14. 10. 25 同意	事業なし	
		下府川	H14. 10. 25 同意	事業なし	
		喜阿弥川	H14. 10. 25 同意	事業なし	
		中村川	H14. 10. 25 同意	事業なし	
		重栖川	H16. 6. 24 同意	事業なし	
潮川	H14. 10. 25 同意	H15. 10. 17 同意			
静間川	H19 以降策定予定	事業なし			

平成18年11月現在

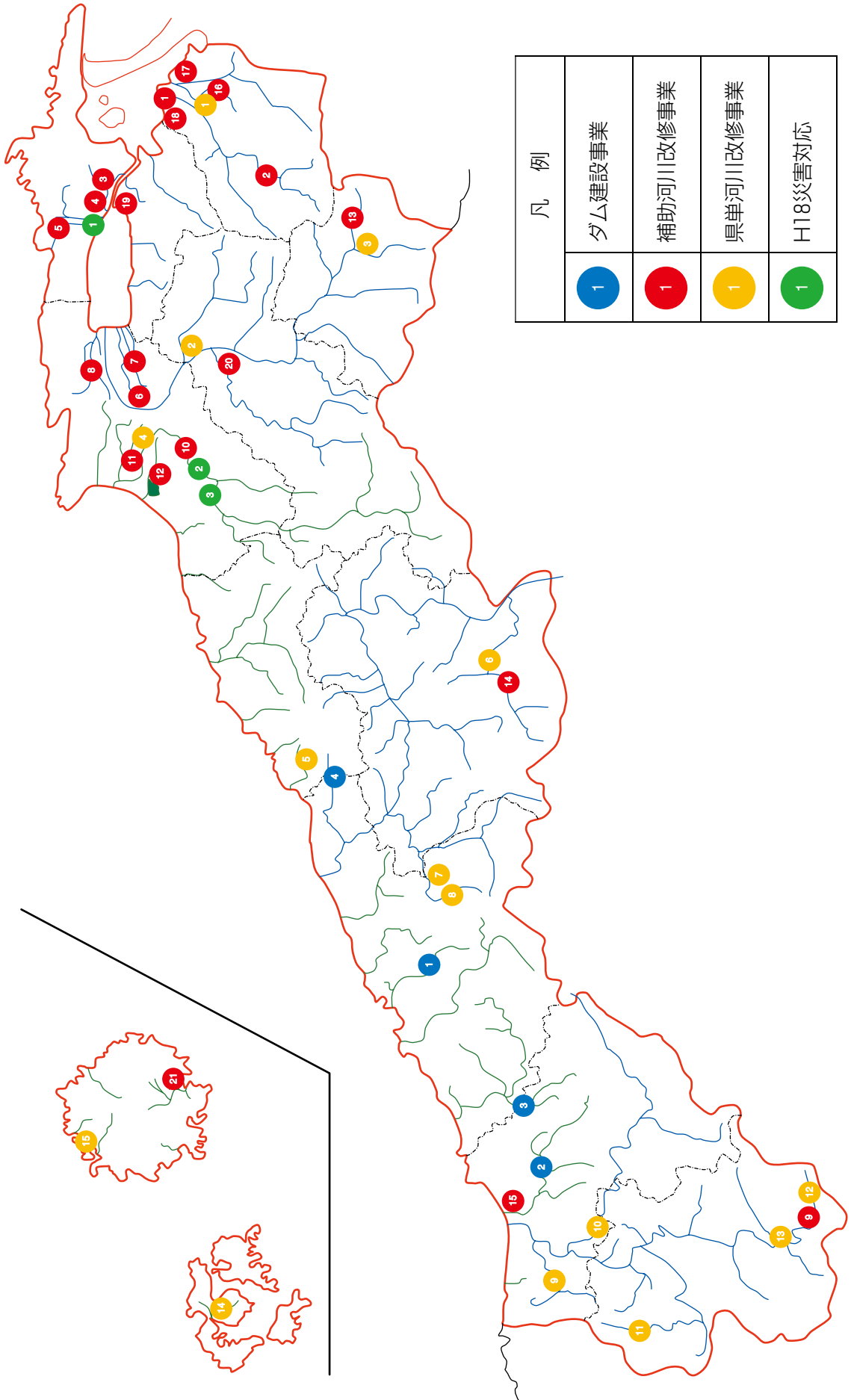
河川整備基本方針・河川整備計画策定状況図



## 2010年に向けての島根の川づくり…一覧表

NO	水系名	河川名	事業箇所	流域面積 (km <sup>2</sup> )	計画降雨の 年超過確率	計画降雨量	計画高水 流量(m <sup>3</sup> /s)	基本 理念	備 考
1	浜田川	浜田川	浜田市	62.0	1/100	398mm/d	400.0	1,3	第二浜田ダム 浜田ダム再開発
2	益田川	益田川	益田市	110.3	1/100	327mm/d	900.0	1,3	益田川ダム 笹倉ダム再開発
3	三隅川	矢原川	浜田市・益田市	230.2	1/100	373mm/d	1600.0	1,3	矢原川ダム
4	江の川	都治川	江津市	49.4	1/50	215mm/d	265.0	1,3	波積ダム
1	斐伊川	飯梨川(安来)	安来市	208.0	1/80	319.1mm/d	1500.0	1,3	
2	斐伊川	飯梨川(布部)	安来市	84.4	1/80	294.6mm/d	495.0	1,3	
3	斐伊川	朝酌川	松江市	37.3	1/50	64mm/h	450.0	1,3	
—	斐伊川	(京橋川)	松江市				59.0	1,2,3	
4	斐伊川	中川	松江市	2.9	1/50	74mm/h	45.0	1,3	
5	斐伊川	佐陀川(下流)	松江市	32.6	1/10	56.7mm/h	290.0	1,3	
6	斐伊川	五右衛門川	斐川町	11.7	1/50	142mm/3h	70.0	1,2,3	
7	斐伊川	高瀬川	斐川町	2.8	1/10	149.2mm/d	6.4	1,3	
8	斐伊川	平田船川	出雲市	40.1	1/30	46mm/h	400(320)	1,3	
—	斐伊川	(湯谷川)	出雲市				110.0	1,2,3	
9	高津川	高津川	吉賀町	61.0	1/30	45mm/h	610.0	1,3	
10	斐伊川	神戸川(所原)	出雲市	408.2	1/50	320mm/d	1800.0	1,3	
11	斐伊川	新内藤川	出雲市	27.9	1/50	252.7mm/12h	190.0	1,3	
—	斐伊川	(赤川)	出雲市				80.0	1,2,3	
12	十間川	十間川	出雲市	42.6	1/50	285mm/d	380.0	1,2,3	
13	斐伊川	斐伊川	奥出雲町	35.7	1/20	39.5mm/h	275.0	1,2,3	
14	江の川	出羽川	邑南町	70.1	1/5	38mm/h	560.0	1,2	
15	益田川	今市川	益田市	4.6	1/30	75mm/h	75.0	1,3	
16	斐伊川	吉田川	安来市	42.4	1/10	20mm/h	160.0	1,3	
17	斐伊川	木戸川	安来市	9.2	1/30	223mm/d	82(25)	1,2,3	水辺の楽校
18	斐伊川	田頼川	安来市	11.7	1/30	74mm/h	180.0	1,3	
19	斐伊川	忌部川	松江市	18.4	1/40	73mm/h	280.0	1,3	
20	斐伊川	三谷川	雲南市	1.0	1/20	79mm/h	16.0	1,3	
21	八尾川	八尾川	隠岐の島町	42.0	1/50	237mm/d	380.0	1,3	
1	斐伊川	道尻川	安来市	7.8	1/1	20mm/h	30.0	1,3	
2	斐伊川	鳴滝川	雲南市	4.3	1/2	35mm/h	17.0	1,3	
3	斐伊川	桐の木川	奥出雲町	6.2	1/30	68.5mm/h	85.0	1,3	
4	斐伊川	赤川	出雲市	0.7	1/2	40.2mm/h	6.0	1,3	
5	福光川	福光川	大田市	17.0	1/20	65mm/h	240.0	1,3	
6	江の川	出羽川	邑南町	120.0	1/5	28mm/h	690.0	1,3	
7	江の川	白角川	浜田市	7.9	1/5	59mm/h	103.0	1,3	
8	江の川	久佐川	浜田市	13.9	1/5	52mm/h	147.8	1,3	
9	高津川	白上川	益田市	40.7	1/7~1/8	50mm/h	400.0	1,3	
10	高津川	匹見川	益田市	338.5	H9.7 豪雨見合	438mm/d	1500.0	1,3	
11	高津川	津和野川	津和野町	29.7	1/5	45mm/h	260.0	1,3	
12	高津川	高津川(畑詰)	吉賀町	22.0	1/30	52mm/h	230.0	1,3	
13	高津川	高津川(月瀬)	吉賀町	200.0	1/30	38mm/h	1500.0	1,3	
14	美田川	美田川	西ノ島町	4.5	1/50	69mm/h	50.0	1,3	
15	代川	代川	隠岐の島町	1.9	1/10	83mm/h	31.0	1,3	
1	斐伊川	佐陀川(上流)	松江市					1,3	実績水位対応
2	斐伊川	神戸川(乙立)	出雲市	385.4	1/10	225mm/2d	1100.0	1,2,3	
3	斐伊川	神戸川(八幡原)	出雲市	279.8	1/9	225mm/2d	600.0	1,2,3	

2010年に向けての島根の川づくり…位置図



## 国が行う河川事業の紹介

### ■ 斐伊川・神戸川の治水対策 (出雲河川事務所、斐伊川・神戸川総合開発工事事務所)

斐伊川下流は天井川であり、ひとたび氾濫するとその被害は出雲平野一体に広がります。また、宍道湖と中海を繋ぐ大橋川は川幅が狭く、水はけが悪いことから、一度上昇した宍道湖の水位はなかなか下がらず、洪水が長期化します。従って、水位上昇に対応した堤防整備に加え、宍道湖を含めた斐伊川下流の水位上昇を抑えることを主眼に、以下の3つの事業(3点セット)を柱とした、流域全体で治水安全度を確保する総合的な治水対策を進めています。



流域全体の治水対策(3点セット)

#### ① 下流の大橋川の改修と中海・宍道湖の湖岸堤整備

中海・宍道湖・大橋川の堤防を整備するとともに、大橋川の流下能力を向上させ宍道湖の水位上昇を抑えます。特に大橋川の改修に当たっては、宍道湖・中海の汽水湖としての良好な環境、国際文化観光都市としての松江のまちづくりに配慮し、治水と環境とまちづくりが一体となった計画を地域とともに作成し、河川整備を進めます。



宍道湖より大橋川を望む



斐伊川放水路開削部  
(写真手前が斐伊川、奥が神戸川)

#### ② 中流の斐伊川放水路の建設と斐伊川本川の改修

斐伊川の洪水の一部を神戸川を通じて日本海へ直接流し、斐伊川本川下流及び宍道湖への洪水の流入量を減らすための放水路を建設します。斐伊川と神戸川を繋ぐ河川を約100mの幅で新たに開削するとともに、分流先の神戸川の川幅を現在の約1.5倍に拡幅し、斐伊川・神戸川一体の治水対策を進めます。神戸川に新たに創出される河川敷の整備に当たっては、地域の意見を反映して、人と自然が寄り添い、歴史と文化がいきづく川づくりを進めます。

③ 斐伊川と神戸川の上流にダムを建設

・尾原ダム

斐伊川の洪水を軽減し、下流沿川を洪水から守ります。また、水道用水を確保するとともに河川環境の保全を図ります。平成22年度の完成に向けて、整備を進めています。



ダムサイト状況(H17年10月)  
(下流から上流を望む)

・志津見ダム

神戸川の洪水を軽減し、下流沿川を洪水から守ります、また、工業用水の確保及び発電を行うとともに、河川環境の保全を図ります。平成22年度の完成に向けて、整備を進めています。



■斐伊川流域の水環境整備(出雲河川事務所)

斐伊川流域の下流に位置する宍道湖・中海は、大橋川で結ばれた汽水湖ですが、閉鎖性が強いことに加えて流域から流入する汚濁負荷などによる富栄養化で、アオコや赤潮などの異常現象や湖底の貧酸素水塊の形成など、水環境を取り巻く課題がたくさんあります。そこで水環境改善に向けた取り組みとして、水質浄化効果の持続的発現や生物などの自然の自浄機能回復を目指した沿岸域での植生湖岸や浅場の整備を行っています。

これらの整備にあたっては、モニタリングを含めた適合管理や「ヨシ再生」などの地域と連携した取り組みを行っています。



湖岸植生(宍道湖西岸)



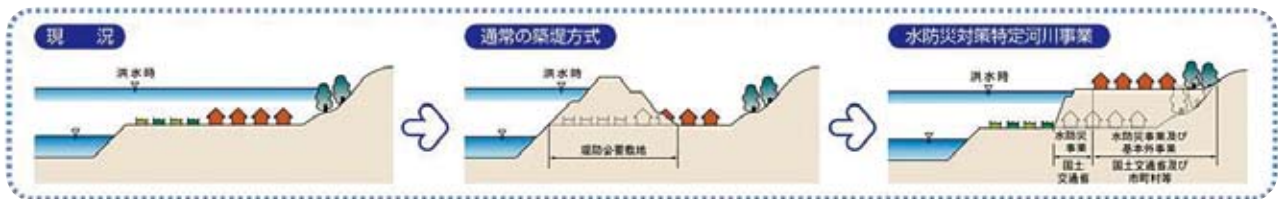
ヨシ再生

## ■江の川（浜田河川国道事務所）

江の川の堤防は高く、長い特徴があり、道路の付け替え、樋門の整備、橋梁の付け替え、の設置などが必要で工事に要する期間が長くなります。今後はコスト削減をはかりながら、早期に効果が得られるような事業を推進するとともに、江の川沿川の地形を考慮し、宅地の嵩上げ等と一体となった河川整備（水防災対策特定河川事業）にも取り組んでいきます。



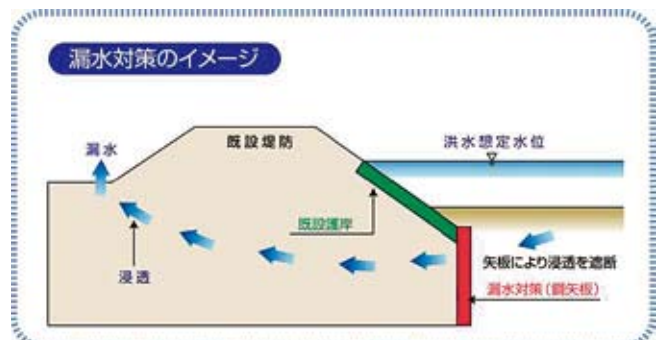
イメージパース



## ■高津川（浜田河川国道事務所）

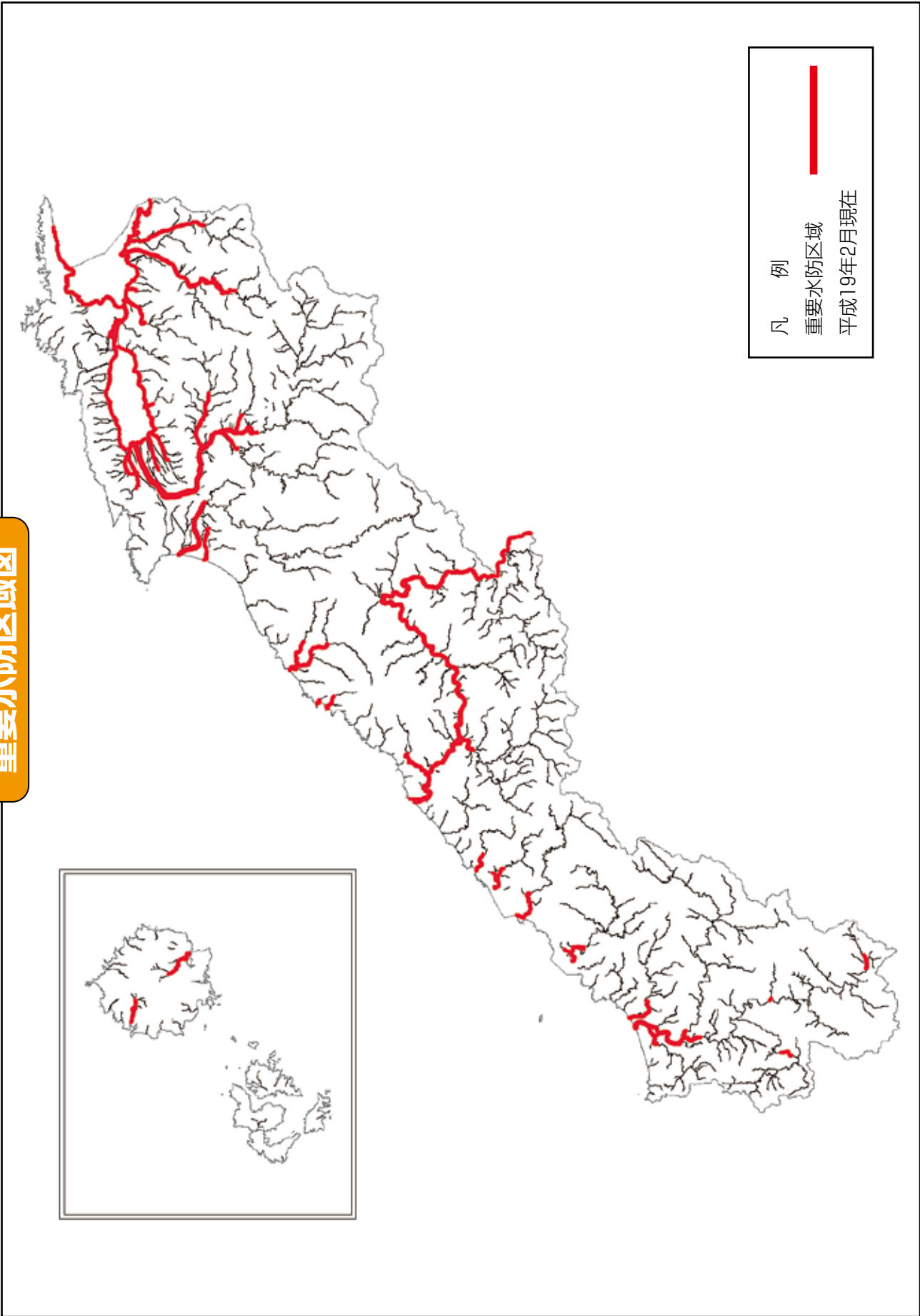
現在の堤防は昭和18年におこった洪水と同程度の流量でも溢れない構造としており、この計画に対して約9割が完成しています。しかし、昭和47年には既往最大洪水を観測し堤防の決壊、平成9年には多数の漏水が発生するなど安全性は十分とは言えません。このため、漏水個所の対策など堤防の質的整備に取り組んでいくこととしています。

また、昭和47年洪水を考慮した治水計画として河川整備基本方針を策定し、その後河川整備計画を策定した後に抜本的な河川改修を実施することとしています。

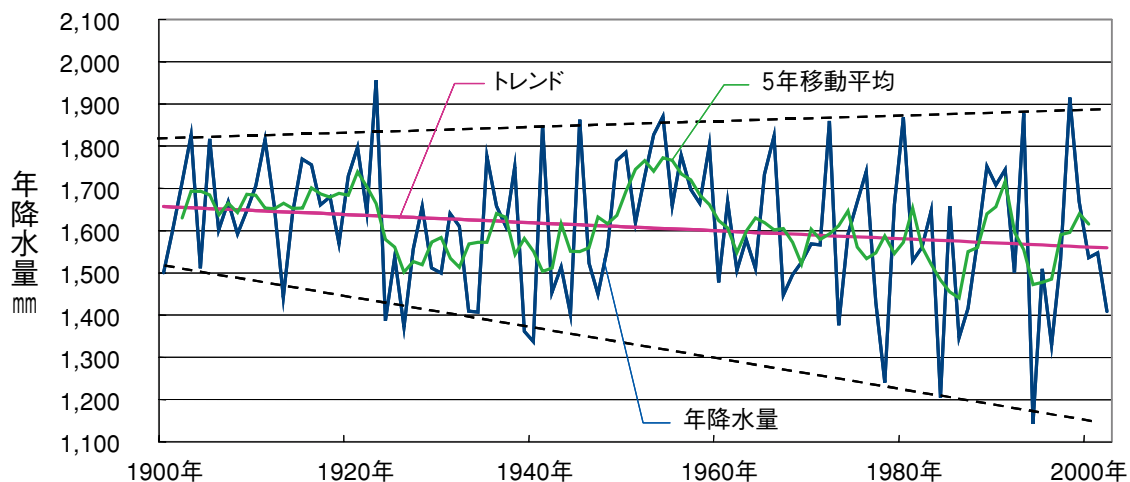


# 資料編

## 重要水防区域図

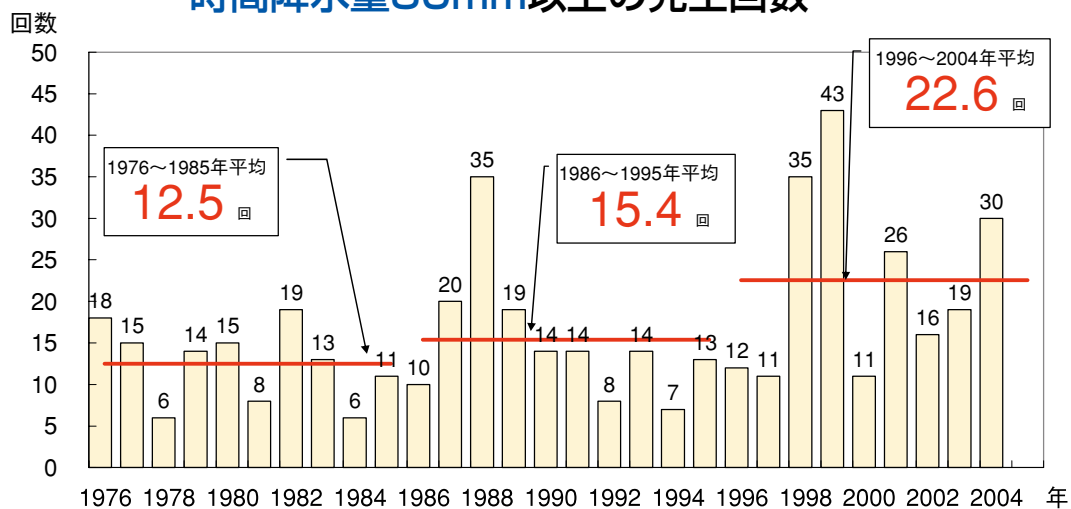


## 日本の年降水量の経年変化

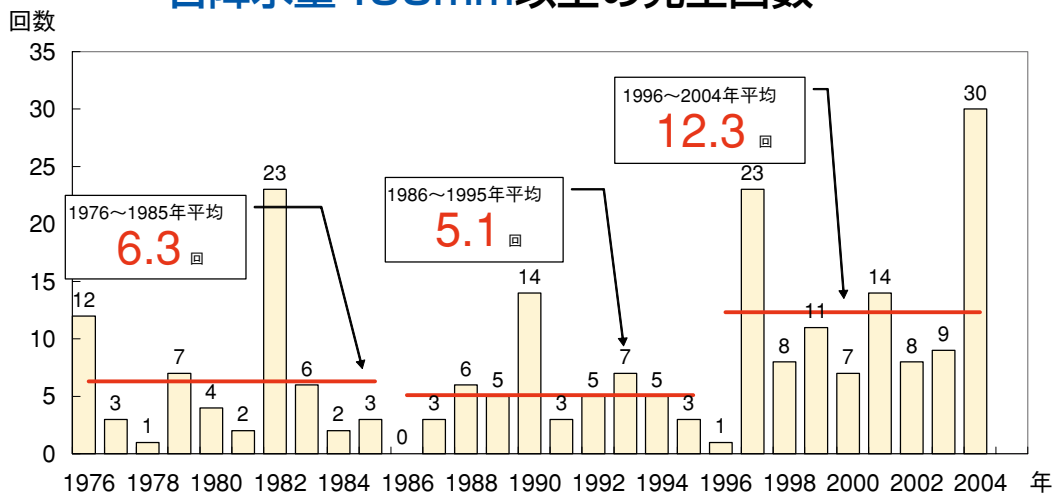


「平成17年度命と生活を守る新国土づくり研究会」資料:国土交通省河川局

## 時間降水量80mm以上の発生回数



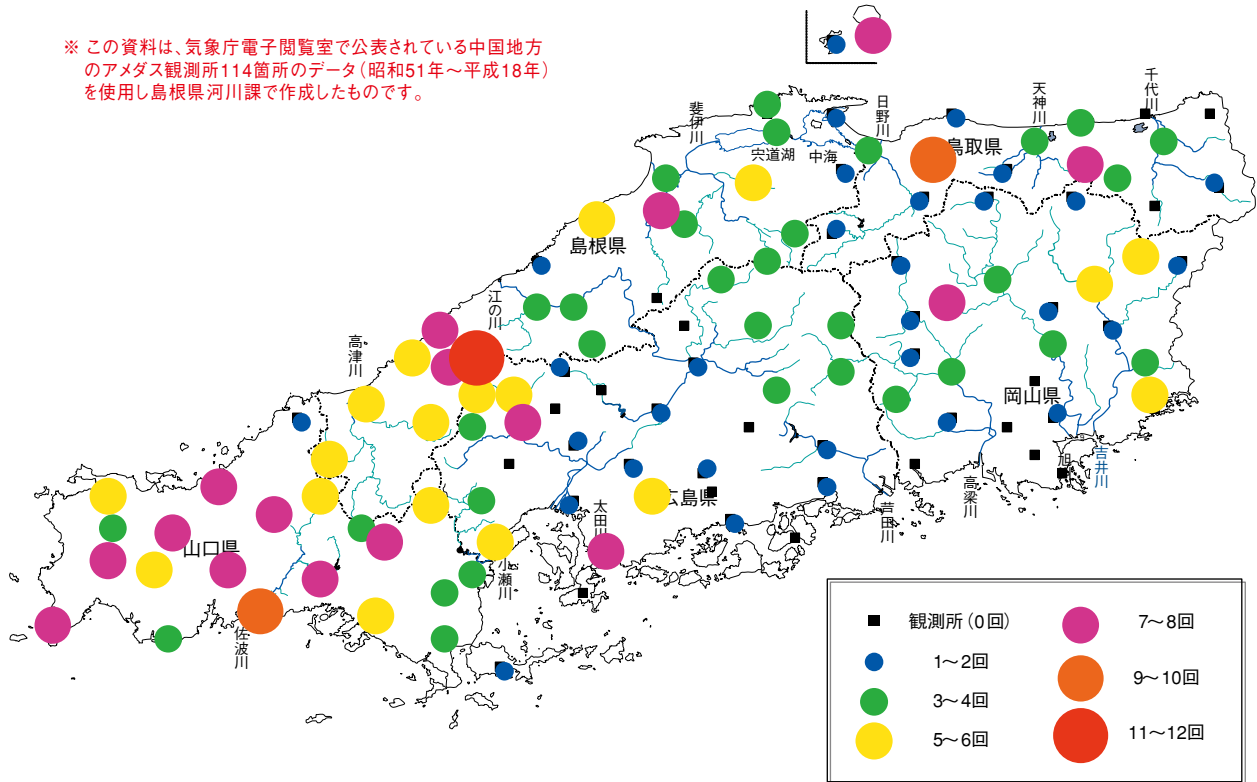
## 日降水量400mm以上の発生回数



「平成17年度命と生活を守る新国土づくり研究会」資料:国土交通省河川局

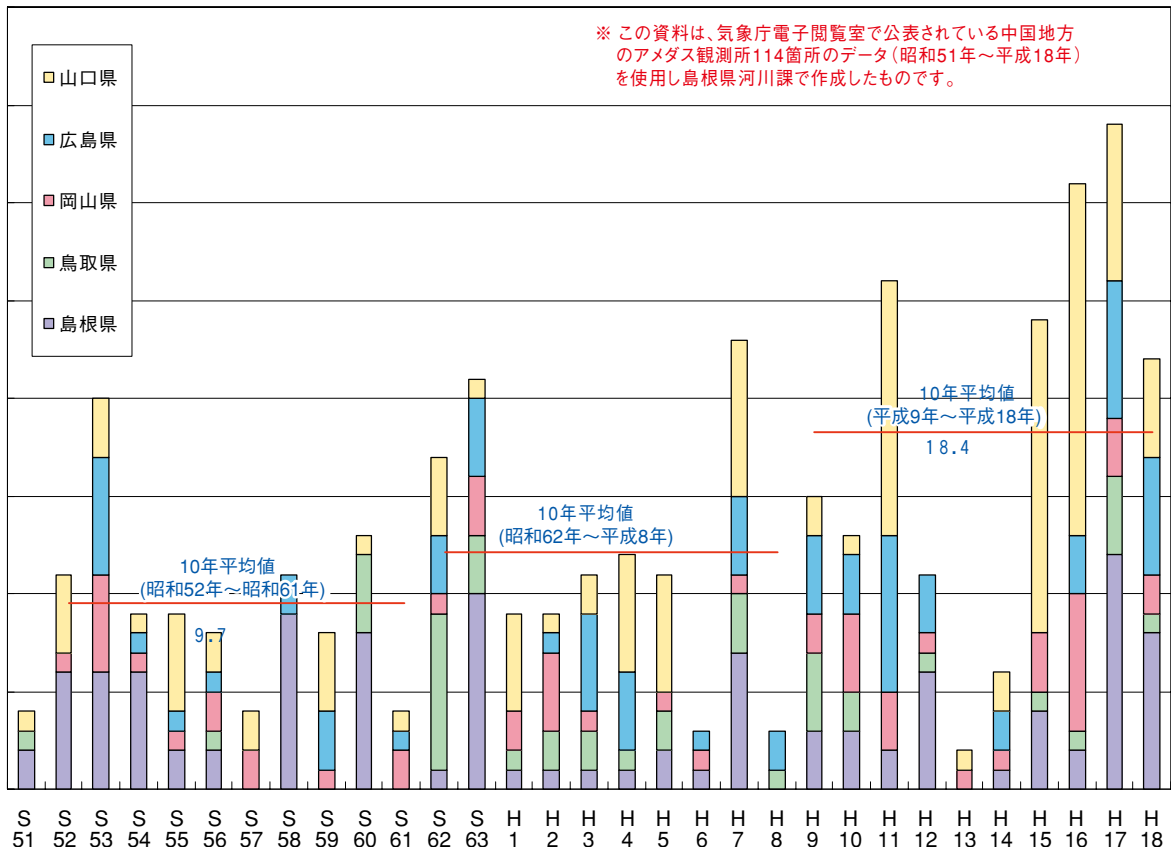
## 時間雨量50mm以上の発生頻度分布

※ この資料は、気象庁電子閲覧室で公表されている中国地方のアメダス観測所114箇所のデータ（昭和51年～平成18年）を使用し島根県河川課で作成したものです。

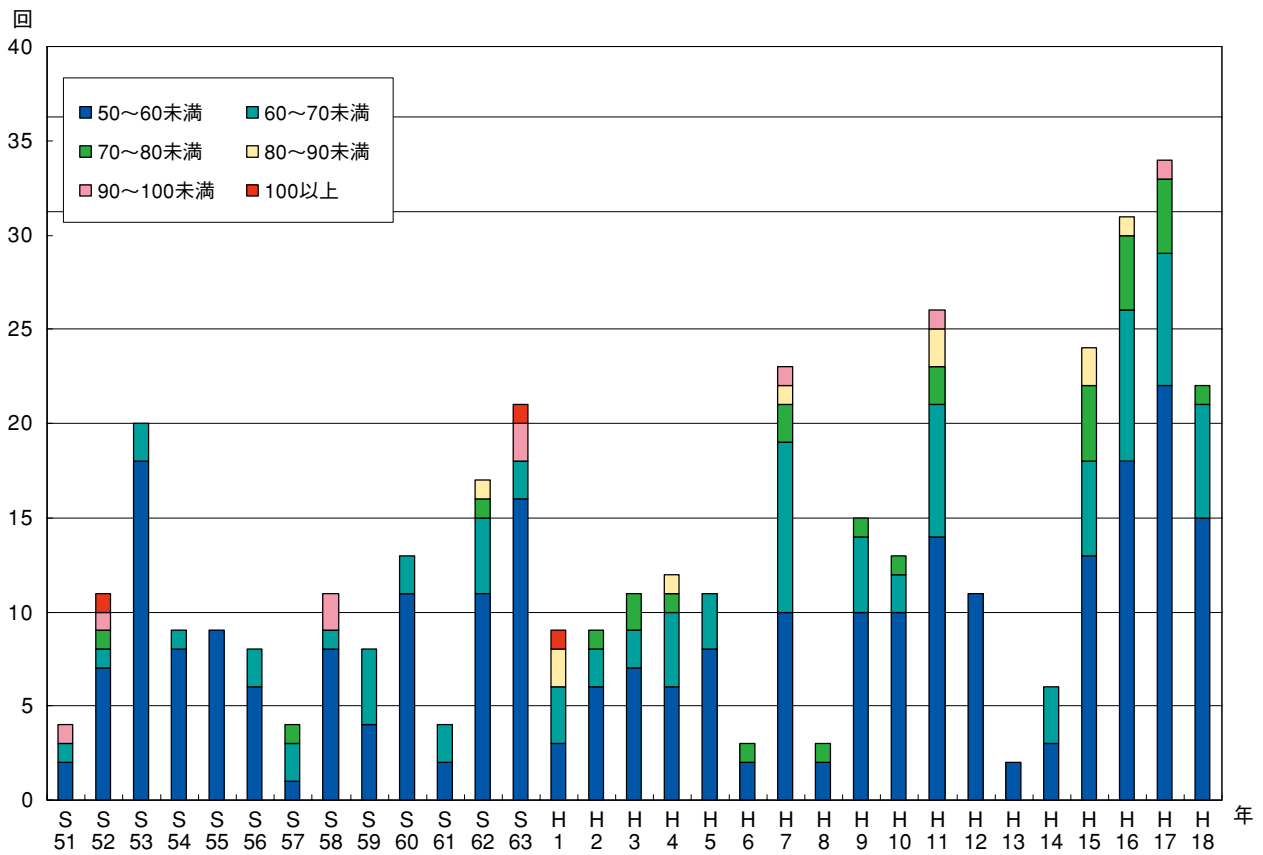


## 中国地方における時間雨量50mm以上の年別発生頻度

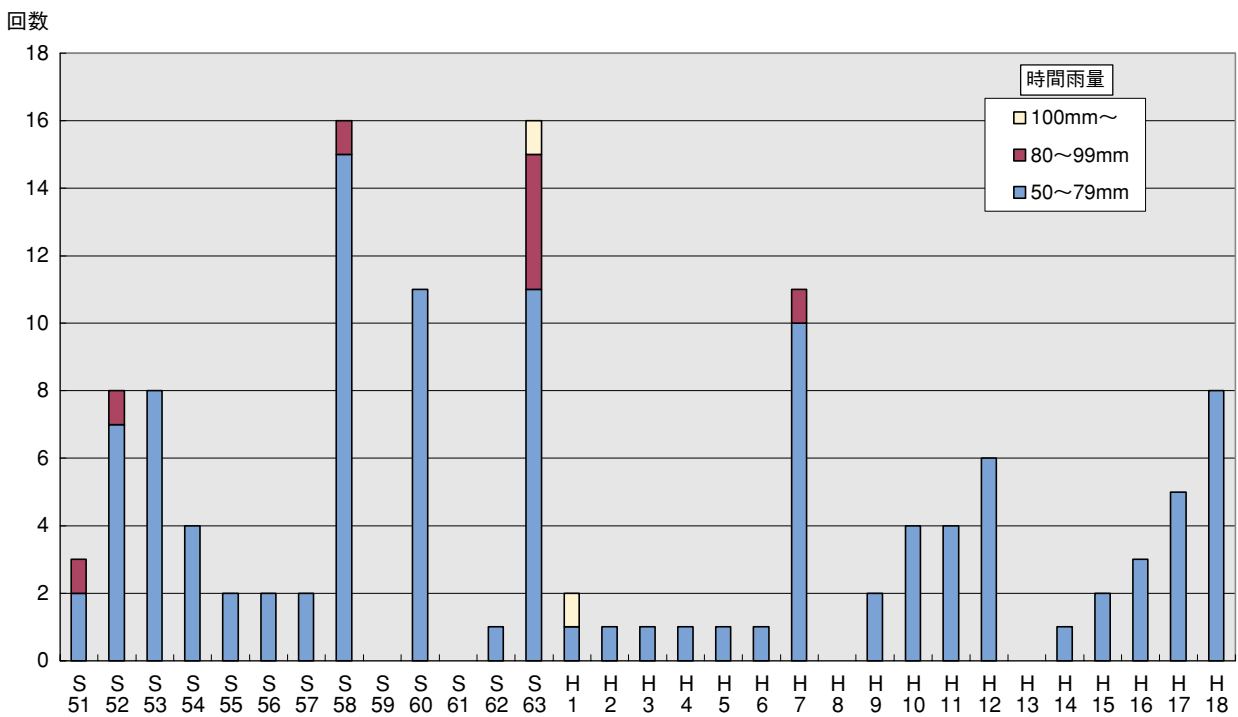
回数



## 時間雨量50mm以上の発生回数(中国地方)

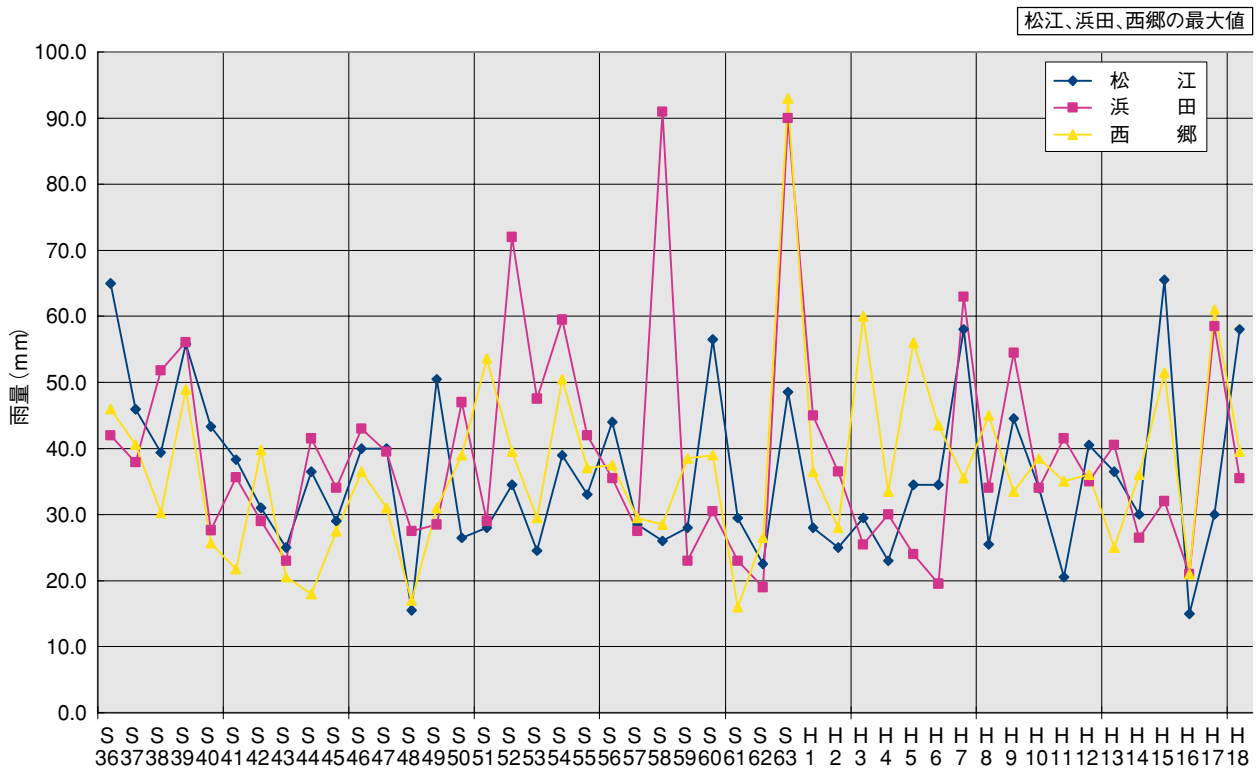


## 島根県における集中豪雨発生頻度



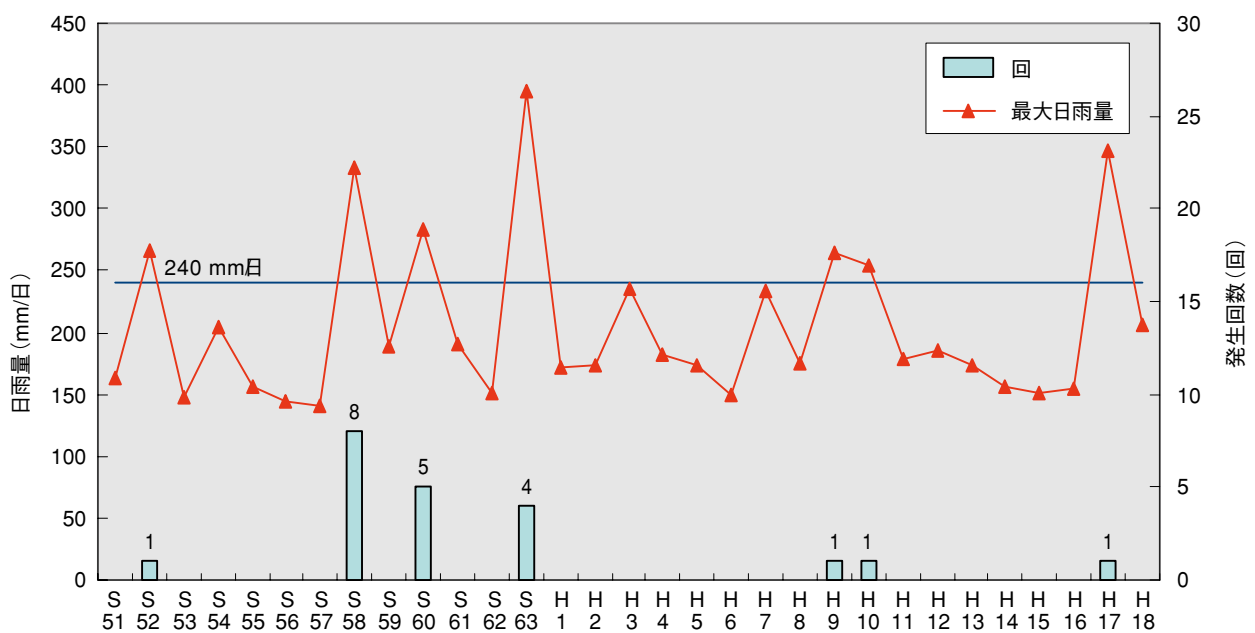
気象庁HP「気象観測(電子閲覧室)」のアメダスデータより集計

### 島根県における1時間雨量の最大値



気象庁HP「気象観測(電子閲覧室)」のアメダスデータより集計

### 島根県における年最大日雨量 および240mm/日を超える発生回数



気象庁HP「気象観測(電子閲覧室)」のアメダスデータより集計



川づくり検討委員会の状況：新内藤川流域川づくり検討委員会

## 島根県土木部河川課

〒690-8501 島根県松江市殿町1番地

TEL 0852-22-5111 (代表)

URL <http://www.pref.shimane.lg.jp/kasen/library/kawadukuri/>

E-mail : [kasen@pref.shimane.lg.jp](mailto:kasen@pref.shimane.lg.jp)